

令和6年6月13日

保護者の皆様

千代田区立魏町中学校  
校長 堀越 勉

## 本校ダンス部に関する報道について

日頃より、本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今般、報道機関によりダンス部の活動に関して、学校の考え方や活動実態と異なる報道がなされております。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしておりお詫び申し上げます。

当該報道により、一般の生徒を含めた全校生徒の学校生活に影響が及ぶことのないよう、学校は対応をしているところです。

下記により、現状について保護者の皆様にお知らせ申し上げます。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## 記

### 1 ダンス部のこれまでの経緯

ダンス部は元々体育祭の応援団の一部として活動していました。当時は、「社会を明るくする運動」等に参加し、地域のボランティア活動等にも貢献していました。集団での演技練習を重ね、創作ダンス等を披露していた記録も残っています。

コロナ禍になり、様々な活動が制限される中で、大きな集団練習から小集団の活動に変化してきました。指導者や顧問も人材確保が厳しい状況も続いてきました。

コロナ禍が明け、令和6年度に向けて改めて今後の活動の在り方や、前年度指導者が退任されましたので、指導者及び顧問の確保等を検討する必要性がありました。部活動ガイドラインにもあるよう、持続可能な部活動の在り方を検討してまいりました。

### 2 令和6年度の方針

#### ① 位置付けの明確化

ダンスは中学校体育連盟に競技部が設定されている運動系部活動と位置付けられています。

#### ② 目標の明確化

小集団での活動から、ダンス部として全員が主役となれる団体演技への挑戦をめざし、中学校体育連盟主催の公式大会を目指す方向性とししました。大会における自由演技については、専門の指導者、顧問が生徒と意見を交わしながら創造していきます。(ヒップホップ系の動きを取り入れることもできますし、その他のスキルを生かすこともできます)

#### ③ 子どもたちの希望を実現

3年生部員から、最後までヒップホップダンスを練習したいとの希望がありましたので、その練習については、適任の指導者を探すとともに、練習を継続して実施しています。また、発表の機会を、引退前に集大成として設定することとしています。

#### ④ 子どもたちの未来につなげる活動

高等学校等への進学後のダンスへの思いを聴き取ると、チアリーディングやチアダンスを目指す生徒、創作ダンス部を希望する生徒、ヒップホップダンスを続けていく生徒等、一人一人の志向が多種多様になっています。中学校段階の部活動では、基礎基本の動きを身に付け、生徒が希望する高等学校等での様々な部活動での活躍につなげることが大切であると考えます。ダンス部においても、ダンスの基礎基本を適切に指導することのできる指導者を招聘して活動しています。

#### ⑤ 文化祭について

文化的行事は、普段の学習活動の発表の場であることが学習指導要領で記されています。昨年度にご意見として寄せられた「一部の生徒だけが出演している」「文化祭に関わらない生徒が多い」等のご指摘を課題として受け止めています。今年度から、全校生徒が主役となり、普段の学習の発表の場となる行事を創造しているところです。

### 3 顧問及び指導者の確保

昨年度から着任した顧問の2名が、引き続きダンス部を運営しています。指導者は、中学校体育連盟の公式大会の指導経験があり、また、ヒップホップダンスの指導経験がある専門性の高いコーチに指導をしていただいております。

### 4 現在の活動状況

5月より、専門性の高いコーチが着任し週2日の活動が始まっております。ヒップホップダンスに特化した練習及び多様なダンスに対応できる基礎基本の練習を実施しております。